

講義科目 : 法学基礎演習	単位数 : 2
担当 : 鎌塚 有貴	学習形態 : 必修科目

講義の内容・方法および到達目標

「憲法Ⅰ・Ⅱ」の講義中では詳細に扱うことのできなかつた事柄について、より詳細に検討することに加えて、憲法学が直面している時事問題についても理解を深めることを目標とする。

各回担当者による報告形式とする。報告担当でない者は、質疑応答の際に参加できるように予習してくることが望ましい。

授業計画

- 第1回 ガイダンス、ゼミの進め方
- 第2回 文献の探し方
- 第3回 判例の調べ方
- 第4回 報告準備の方法
- 第5回 情報と人権
- 第6回 自己決定権
- 第7回 環境権
- 第8回 旅行の自由
- 第9回 氏名に関する権利
- 第10回 同性婚
- 第11回 学校における人権
- 第12回 報道と人権
- 第13回 死刑制度
- 第14回 遺伝子研究と人権
- 第15回 勤労の権利

教材・テキスト・参考文献等

六法

成績評価方法

報告50%、授業への参加態度50%の総合評価。

その他

「憲法Ⅰ」、「憲法Ⅱ」のうち、少なくともいずれか一方を履修済みであること。